

研究課題名	日本における急性心筋梗塞患者の治療および予後の実態調査(JAMIR前向き研究)
研究機関名	【主任研究者】 安田 聡 国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 部門長 【当院における研究責任者】 宮本 貴庸 武蔵野赤十字病院 循環器科 部長
研究責任者	所属 循環器科 氏名 宮本 貴庸
研究期間	臨床研究倫理審査委員会承認日 ～ 平成 31年 12月
研究の意義・目的	これまでに急性心筋梗塞に関する様々なデータが報告され診療の改善が図られてきました。しかし、これらのデータの多くは欧米の研究によるものであり、日本独自のエビデンス（この治療法が良いといえる証拠）を発信する事が求められています。以上の状況より、武蔵野赤十字病院倫理審査委員会による承認日～2017年5月31日の間に急性心筋梗塞を発症し入院治療を受けられた患者さんを対象に、退院された後も健康上大きな問題が発生していないかどうか、発生したイベントと使用されたお薬や治療法(抗血小板療法)の種類との関係を調べます。この研究をもとに患者様の検査、治療の質をさらに向上させるのが目的です。
研究の方法 (対象期間含む)	この研究の方法は当院の医師または担当者がカルテから患者様の急性心筋梗塞発症から9～15ヶ月後(追跡調査)までの情報を登録します。患者さんに直接ご協力頂くことはございません。追跡調査ですが、他院へ転院された患者様に対して、当院の医師が転院先に問い合わせ、または患者様に手紙を送付させていただくことをお願いしております。この際、患者様の健康状態にかかわること以外の内容を伺うことはございません。 また、本研究は武蔵野赤十字病院倫理審査委員会承認日から2019年12月31日の期間で行われ、日本全体で約3000例、当院にて約130例の患者様にご協力をお願いする予定です。
個人情報の取扱い (匿名化する場合はその方法を含む)	氏名や病気などの個人情報、一切公表されることはなく堅く守られることを保証します。本研究の結果の一部を臨床研究・学会発表・論文作成のために用いる場合がありますが「連結可能匿名化」という方法を用いて、個人情報が研究計画に反して外部に漏洩しないように配慮いたします。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 宮本貴庸  TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525